

MEMO

平成29年度中京大都市圏づくりシンポジウム 中京大都市圏の実現に向けた成長戦略



日時：平成29年11月27日（月）13:45～16:20

場所：栄ガスビル 栄ガスホール

愛知県政策企画局企画課

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
TEL：052-954-6472（ダイヤルイン） FAX：052-971-4723

主催 愛知県
後援 国土交通省中部地方整備局・中部運輸局、名古屋商工会議所、一般社団法人中部経済連合会

グローバル化の進展や新興国の台頭などにより、世界規模での大都市圏競争がますます激しさを増す中、高いポテンシャルを持つ大都市圏が日本全体の発展をリードし、世界との競争に打ち勝っていくことが求められています。

愛知県では、大都市名古屋を中心に社会的・経済的な結びつきが強く、一体性の強い産業集積を有するエリア（名古屋を中心とした概ね 80km~100km 圏）を「中京大都市圏」と位置づけ、国内外から人・モノ・カネ・情報を呼び込み、世界の中で存在感を発揮できる大都市圏づくりを進めています。

本日のシンポジウムでは、中京大都市圏の実現に向けた成長戦略について、皆さんとともに考えていきます。



プログラム

13:45 主催者あいさつ

愛知県副知事 中西 肇

13:50 基調講演「大都市圏間競争を勝ち抜くための成長戦略」

立命館アジア太平洋大学アジア太平洋学部准教授

公益財団法人福岡アジア都市研究所特別研究員 久保 隆行 氏

14:50 休憩

15:00 パネルディスカッション「中京大都市圏の実現に向けた成長戦略」

コーディネーター

名古屋大学大学院環境学研究科教授 黒田 達朗 氏

パネリスト（五十音順）

南山大学総合政策学部教授 石川 良文 氏

リクルート進学総研所長、「カレッジマネジメント」編集長 小林 浩 氏

名古屋学院大学経済学部講師 田中 智麻 氏

株式会社デンソー理事兼技術企画部長 野尻 孝男 氏

16:20 閉会

基調講演講師（敬称略）



久保 隆行（立命館アジア太平洋大学アジア太平洋学部准教授、(公財)福岡アジア都市研究所特別研究員）

1999年コーネル大学大学院修士課程修了、2017年中央大学大学院経済学研究科博士課程修了。森ビル(株)勤務、(一財)森記念財団都市戦略研究所主任研究員、サムスン物産都市開発本部長、(公財)福岡アジア都市研究所上席主任研究員等を経て、2017年より現職。専門は建築・都市計画、都市経済、都市政策。

コーディネーター（敬称略）



黒田 達朗（名古屋大学大学院環境学研究科教授）

1980年京都大学大学院工学研究科修士課程修了、1989年ペンシルバニア大学大学院博士課程修了。京都大学経済研究所助手、ハーバード大学、ロンドン大学の客員研究員等を経て、2001年より現職。国土交通省中部地方交通審議会会長、愛知県都市計画審議会委員等を務める。専門は都市・地域経済学。

パネリスト（敬称略、五十音順）



石川 良文（南山大学総合政策学部教授）

1992年岐阜大学工学部卒業、2000年同大学院博士（工学）取得。(株)東海総合研究所（現三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)）勤務、アムステルダム自由大学客員研究員等を経て、2011年より現職。内閣府経済・財政一体改革推進委員会評価分析WG委員等を務める。専門は環境政策・交通政策、地域経済、政策評価。



小林 浩（リクルート進学総研所長、「カレッジマネジメント」編集長）

1988年早稲田大学法学部卒業、(株)リクルート入社。グループ統括担当、(公財)経済同友会 出向、会長秘書、大学ソリューション推進室長等を経て、2007年より現職。文部科学省高大接続システム改革会議委員、文部科学省中央教育審議会初等中等教育分科会専門委員等を務める。



田中 智麻（名古屋学院大学経済学部講師）

1998年名古屋大学大学院工学研究科修士課程修了。コクヨ(株)、(公財)豊田都市交通研究所、(一社)地域問題研究所勤務を経て、2014年より現職。宿泊産業や観光サービスの品質向上や訪問客受入整備を推進する。春日井市総合計画審議会委員等を務める。専門は都市計画、観光まちづくり。



野尻 孝男（(株)デンソー理事兼技術企画部長）

1985年名古屋大学大学院工学研究科修士課程修了、日本電装(株)（現(株)デンソー）入社。内燃機関用制御システムの開発等に従事した後、WT（可変バルブタイミング機構）やエンジン機器の開発・設計、インドテクニカルセンター立上げの責任者等を歴任。2016年より現職。開発・設計全般を統括する。

